



〇●〇治験管理センターニュース〇●〇

第32号 2007. 1. 15

札幌では1月に入ってまとまった雪が降り、ようやく冬らしくなってきました。
治験管理センターニュース32号をお届け致します。今回は主に新規治験申請および
各種変更等の申請の締め切り等について掲載しておりますので、ご覧頂きますようお
願い申し上げます。

■新規治験申請および各種変更等の申請の締め切りについて■

平成19年3月IRB審査分の申請：1月31日（水）締め切りになります。
なお、継続審査等の手続きが必要な治験については、外部資金係より必要書類を
お送り致しますので手続きをお願い致します。

■ 事務局からのお知らせ ■

◆必須文書モニタリングについて

病院保管分の必須文書モニタリングの申込みが大変混み合っておりますので、申込み
を予定されている依頼者様はお早めに外部資金係までご相談下さい。

◆IRB日程

2月： 2月20日（火）
3月： 3月6日（火）



◆会議室状況

1月中旬から29日（月）まで、2月5日（月）～16日（金）、2月20日
（火）、27日（火）は混み合っておりますので、SDV・アポイント等、お申込み
の際はお気をつけ下さい。

◆人事について

1月15日付けで看護師の村元 綾子がCRCとして加わりました。宜しく願い致
します。



〇●〇治験管理センターニュース〇●〇

第 33 号 2007. 2. 13

雪が降ったり、雨が降ったりと安定しない天気が続くこの頃です。
治験管理センターニュース 33 号をお届け致します。今回は主に保険外併用療養費支給対象外経費の非課税への変更等について記載しておりますので、ご覧頂きますようお願い申し上げます。

■ 保険外併用療養費支給対象外経費の非課税への変更について ■

既にご存知のことと存じますが健康保険法等の一部改正により平成 18 年 10 月 1 日より「特定療養費制度」に代わって新設された「保険外併用療養費制度」が施行されています。

医薬品の治験に係わる診療については「特定療養費制度」下では選定療養に分類され、「被保険者から徴収する特別な料金」は課税対象となっておりましたが、「保険外併用療養費制度」下では評価療養に分類されるとともに非課税へと変更になっております。よって、保険外併用療養費の支給対象外経費として依頼者様に請求しております検査・画像診断に係わる費用及び一部薬剤費についても非課税となっております。

つきましては、平成 19 年 1 月診療分以降、本院から依頼者様への保険外併用療養費支給対象外経費の請求については非課税とさせていただきます。

本件につきご不明な点がございましたら医事課医事係（担当：宇佐美）

Tel : 0 1 1 - 7 0 6 - 5 6 3 4 までご確認頂きますようお願い申し上げます。

■ 治験管理センターからのお願い ■



年度末で治験担当医師の人事異動の時期が近づいております。

治験管理センターでは治験の実施に影響がでないよう、治験責任（分担）医師の異動に関する情報収集を行うとともに、担当医師の変更手続きを進めております。

依頼者様の方でも治験担当医師の異動に関する情報を入手されていることがございましたら、治験管理センターまでご一報頂ければ幸いです。何卒よろしくようお願い申し上げます。

■ 事務局からのお知らせ ■

◆ I R B日程

2月： 2月20日（火）

3月： 当初開催日の3月6日から変更になる予定で、ただ今調整中です。

◆ 会議室状況

2月中旬から末日まで、3月1日（木）～7日（水）・15日（木）は混み合っておりますので、SDV・アポイント等、お申込みの際はお気をつけ下さい。

ホームページアドレス：<http://www2.huhp.hokudai.ac.jp/%7Eetc-w/>

お問い合わせ・配信不要・変更等：電話011(706)7061



〇〇〇治験管理センターニュース〇〇〇

第 34 号 2007. 3. 12



春まだ浅く、札幌は今日も雪が降っています。

治験管理センターニュース 34 号をお届け致します。今回は主に教員組織の変更に伴う職名の変更等について記載しておりますので、ご覧頂きますようお願い申し上げます。

■ 教員組織の変更に伴う職名の変更について ■

北海道大学では学校教育法の一部改正に伴い、平成 19 年 4 月 1 日より教員組織を整備し、助教授は「准教授」、助手は「助教」または「助手」に変更となる予定です。従いまして、本院でも同様に職名が変更になりますので、平成 19 年 4 月 1 日以降に提出される申請書等については新しい職名での作成をお願い致します。

また、既に契約済の治験等については、助教授を「准教授」、助手を「助教」へと読み替えで対応することを 3 月 IRB により決定する予定です。

■ 保険外併用療養支給対象外経費の課税について ■

保険外併用療養費の支給対象外経費として依頼者様に請求しております検査・画像診断に係わる費用及び一部薬剤費を課税とさせていただきます。

先月、センターニュース 33 号で保険外併用療養費支給対象外経費として、依頼者様に請求しております検査・画像診断に係わる費用及び一部薬剤費については、非課税である旨のご連絡をさせていただきました。

しかしながら厚生労働省保険局医療課からの平成 19 年 2 月 23 日付の事務連絡「評価療養に係わる費用の消費税の取り扱いについて」により、被保険者以外から徴収する特別の料金については、従来どおり「課税」として取り扱われる旨が通知されております。

つきましては上記の事務連絡どおり、課税とさせていただきます。

依頼者様には大変ご迷惑をお掛けしたことをお詫び申し上げます。

■ 事務局からのお知らせ ■

◆ IRB日程

3月： 3月20日（火）

4月： **ただ今調整中です。**

◆ 会議室状況

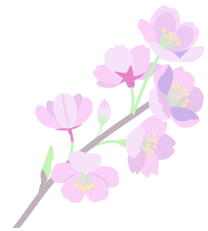
3月中旬から末日まで、4月4日（木）～6日（金）は混み合っておりますので、SDV・アポイント等、お申込みの際はお気をつけ下さい。

◆ 人事について

3月31日付けでCRCの伊藤裕子・得能道子・富川幸紀、外部資金係の深堀郁・池添圭美が退職し、CRCの亀田悦子が異動になります。

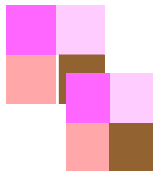
大変お世話になりありがとうございました。

また、3月22日よりCRC松田知子が産休を取らせて頂きますので宜しくお願い致します。



ホームページアドレス：<http://www2.huhp.hokudai.ac.jp/%7Eetc-w/>

お問い合わせ・配信不要・変更等：電話011(706)7061



〇●〇治験管理センターニュース〇●〇

第 35 号 2007. 4. 9

花冷えの日が続いております。治験管理センターニュース35号をお届けいたします。今回は主にCRCの交替と協力者リストの変更手続き等について記載しておりますので、ご覧頂きますようお願い申し上げます。

■ CRCの交替と協力者リストの変更手続きについて ■

平成19年3月31日付けでCRCの亀田悦子・伊藤裕子・得能道子・富川幸紀・松田知子が異動・退職等し、4月1日付けで堀裕美子・佐々木由紀・高橋さとみ・藤谷貴子が着任致しました。このCRC変更に伴う協力者リストの変更手続きについては以下の①または②の時に実施をお願い致します。

- ① 治験責任医師及び分担医師の変更時
- ② 治験管理センターより新しいCRCが当該治験に関与する為、リストの変更依頼をされた時

CRC一覧は下記の通りです

氏名	所属・職名	分担業務の内容
堀 裕美子	治験管理センター・治験コーディネーター	治験支援業務全般
佐々木 由紀	治験管理センター・治験コーディネーター	治験支援業務全般
佐藤 早基子	治験管理センター・治験コーディネーター	治験支援業務全般
高橋 さとみ	治験管理センター・治験コーディネーター	治験支援業務全般
藤谷 貴子	治験管理センター・治験コーディネーター	治験支援業務全般
松浦 洋美	治験管理センター・治験コーディネーター	治験支援業務全般
松木 真弓	治験管理センター・治験コーディネーター	治験支援業務全般
三浦 淑恵	治験管理センター・治験コーディネーター	治験支援業務全般
村元 綾子	治験管理センター・治験コーディネーター	治験支援業務全般

当センターの都合により、お手数をお掛けいたしますがご協力の程よろしくお願い申し上げます。

■ 外部資金系の廃止について ■

病院組織の変更により平成19年4月より経営企画課外部資金係が廃止されました。今後、申請書類等は治験管理センター治験事務局まで提出をお願い致します。なお、提出書類は現行どおり原本1部、写し1部です。

■ 事務局からのお知らせ ■

◆ 人事について

4月1日付けで看護師の堀裕美子・佐々木由紀・高橋さとみ・藤谷貴子がCRCとして加わり、治験管理センター事務局の事務員として生山（おいやま）久美子と田中恵理子が加わりました。よろしくお願い致します。

◆ GW前後のSDVの調整等について

GW前後のSDVで医師とのアポイント調整が必要な場合は、調整に時間を有する場合がございますので、お早めにご依頼頂きますようお願い申し上げます。

また恐れ入りますが、5月7日（月）～11日（金）実施分のSDVは4月27日（金）までに申込書を治験管理センター事務局までご提出頂きますようお願い申し上げます。

◆ IRB開催予定日

4月：4月24日（火）

5月：日程は未定です。

◆ IRB委員の変更について

IRB委員が4月1日付けで下記の通り変更になりました。

- ・眼科 教授 大野 重昭 → 核医学診療科 教授 玉木 長良
- ・総務課 課長 多胡 義一 → 総務課 課長 菅原 豊彦

◆ 会議室状況

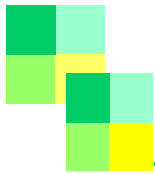
4月中旬～末日まで、5月8日・10日（木）・11日（金）は混み合っておりますのでSDV・アポイント等、お申込みの際はお気をつけ下さい。



ホームページアドレス：<http://www2.huhp.hokudai.ac.jp/%7Ectc-w/>

お問い合わせ・配信不要・変更等：電話011(706)7061





〇●〇治験管理センターニュース〇●〇

第 36 号 2007. 5. 14

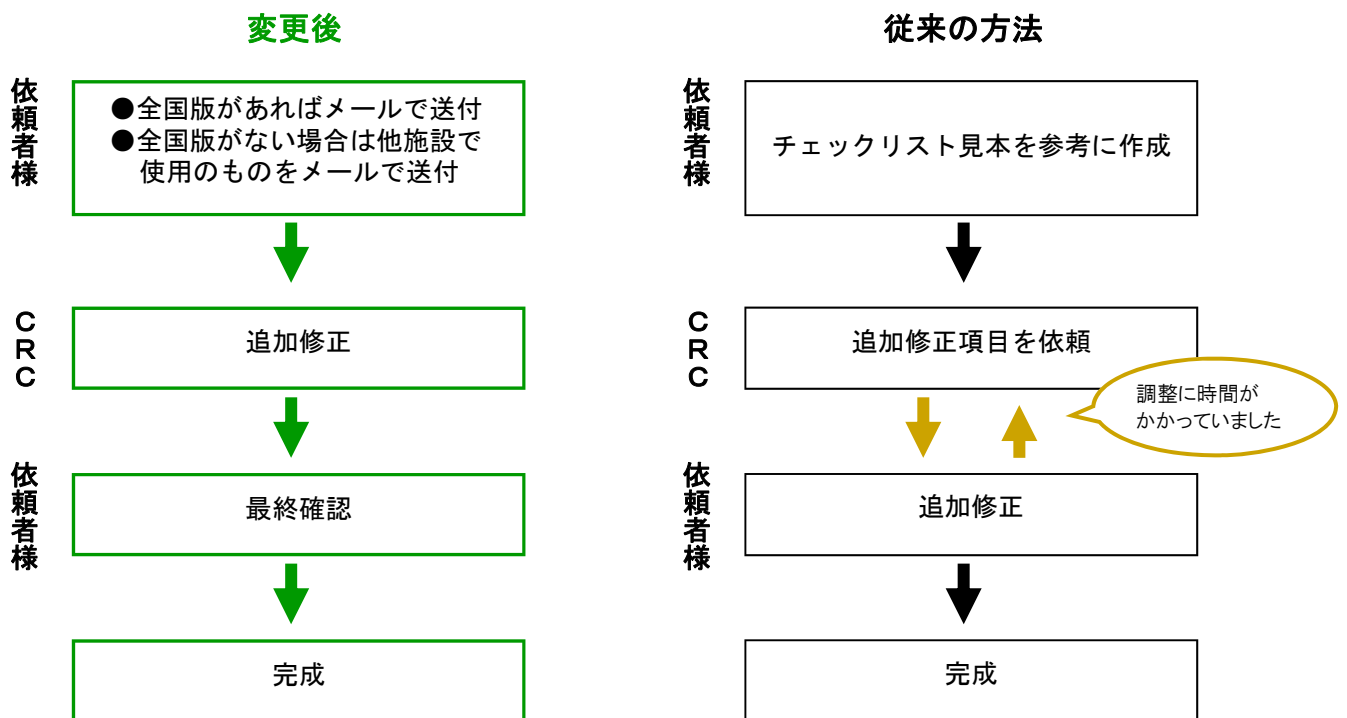
緑も深い青葉の頃となりました。治験管理センターニュース 36号をお届け致します。

今回は主に症例ファイルの作成方法の変更等について記載しておりますので、ご覧頂きますようお願い申し上げます。

■ 症例ファイルの作成方法の変更について ■

今までの症例ファイル作成では依頼者の皆様に多大なお手数と時間をかけて頂いておりました。

今後、皆様の負担を少しでも軽減し、また作成までの時間を短縮するため以下のように変更することと致しました。皆様のご理解、ご協力をお願い致します。





◆人事について

高度先進医療支援センターの副センター長 佐藤典宏はこれまで輸血部副部長との兼務となっておりましたが、4月1日付けで当センターの専任となりましたのでご連絡致します。
今後は治験及びトランスレーショナルリサーチの一層の推進に努めたいと考えておりますので、よろしくお願い申し上げます。

◆IRB開催予定日

5月：5月29日（火）

8月：8月28日（火）

6月：6月19日（火）

9月：9月18日（火）

7月：7月17日（火）

※通常IRBは15：00より開催致します。

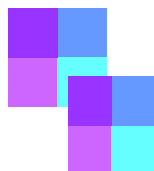
◆会議室状況

5月21日（月）・25日（金）・29日（火）・30日（水）、6月4日（月）～8日（金）、6月12日（火）～15日（金）は混み合っておりますので、SDV・アポイント等、お申込みの際はお気をつけ下さい。

ホームページアドレス：<http://www2.huhp.hokudai.ac.jp/%7Eetc-w/>

お問い合わせ・配信不要・変更等：電話011(706)7061





〇●〇治験管理センターニュース〇●〇

第 37 号 2007. 6. 12

さわやかな初夏となりました。治験管理センターニュース 37号をお届けいたします。
今回は主に責任医師の署名入りの契約書等について記載しておりますので、ご覧頂きますようお願い申し上げます。

■ 責任医師の署名または記名捺印入りの契約書について ■

GCPでは治験契約締結後に責任医師も契約内容確認のため、契約書またはその写しに署名または記名・捺印をすることになっております。

6月より治験管理センターで契約書の写し 2部 に責任医師の署名または記名捺印を取得し、1部を依頼者様にお渡しすることと致しましたのでご連絡申し上げます。

これまで本院では病院保管用として契約書の写しに責任医師の署名（または記名捺印）を取っておりました。

一方、依頼者様も別途、責任医師から契約書（または写し）に署名等をお取り頂いており、お手数をお掛けしておりました。

今後はセンターより責任医師の署名または記名捺印入りの契約書の写しを依頼者様にお渡しいたしますので、宜しくようお願い申し上げます。

■ 事務局からのお知らせ ■

◆ IRB日程

6月： 6月26日（火）

注：当初開催予定の6月19日から変更になりました。

7月： 7月17日（火）

◆ 会議室状況

6月中旬から末日まで、7月5日（木）・7月11日（水）・12日（木）・13日（金）・18日（水）は混み合っておりますので、SDV・アポイント等、お申込みの際はお気をつけ下さい。



ホームページアドレス：<http://www2.huhp.hokudai.ac.jp/%7Ectc-w/>

お問い合わせ・配信不要・変更等：電話011(706)7061

○●○治験管理センターニュース○●○

第 38 号 2007. 7. 9

暑さが日ごとに加わってまいりました。治験管理センターニュース 38 号をお届けいたします。今回は主に橋渡し研究支援推進プログラムの採択等について記載しておりますので、ご覧頂きますようお願い申し上げます。

■ 「橋渡し研究支援推進プログラム」の採択について ■

北海道大学では札幌医科大学、旭川医科大学の道内 3 大学でアライアンスを組んで「オール北海道先進医学・医療拠点形成」の研究事業で「橋渡し研究支援推進プログラム」実施機関に応募しており、この度 7 月 2 日付で実施機関として採択されておりますのでご報告いたします。

文部科学省では、ライフサイエンス分野の基礎研究の成果を実際の医療に活用するための橋渡しをする研究を推進するため「橋渡し研究支援推進プログラム」の実施機関の公募行っておりました。

橋渡し研究支援推進プログラムの実施によりトランスレーショナルリサーチの基盤整備が行われますが、本院の治験実施体制についてもあわせて拡充していきたいと考えております。

尚、本プログラムに採択された機関は、厚生労働省が設置する「治験中核病院、拠点医療機関等協議会（仮称）」にも参加する予定となっております。

■ 治験用電話回線の整備について ■

この度、センター内に治験用のNTT一般電話回線を整備しましたのでご報告いたします。本院ではこれまで国際電話回線を使用した被験者登録や検査データ送信等が本学の電話回線上の問題で直接行えず一部の治験依頼者様には大変ご迷惑をお掛けしておりました。

電話回線の整備により、国際共同治験等での被験者登録や検査データ等の送信がより円滑に実施できるものと考えております。

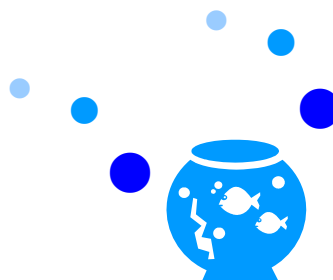


■ 事務局からのお知らせ ■

◆ IRB日程

7月： 7月17日（火）

8月： 8月28日（火）



◆ 会議室状況

7月20日（金）～30日（月）までは混み合っておりますので、SDV・アポイント等、お申込みの際はお気をつけ下さい。

ホームページアドレス : <http://www2.huhp.hokudai.ac.jp/%7Ectc-w/>

お問い合わせ・配信不要・変更等 : 電話011(706)7061



〇●〇治験管理センターニュース〇●〇

第39号 2007. 8. 13

立秋とは名ばかりの暑さが続いております。治験管理センターニュース第39号をお届け致します。今回は主に治験薬の温度管理等について記載しておりますので、ご覧頂きますようお願い申し上げます。

■ 治験薬の温度管理について ■



国内でのグローバル治験等の実施に伴い、温度管理の徹底が求められることから、本院でも温度管理記録を残すことに致しました。

本院では医薬品の管理を薬剤部にて行っており、薬事法及び薬局方で定められた基準に則り温度管理を行っております。

治験薬についても、通常の薬剤と同様の保管条件にあわせて温度管理を行っておりますが、医療機関における医薬品の温度管理記録については法的規制がありませんので、記録を残していないのが現状です。

治験薬について、今までは必要時に依頼者様に温度ロガー等を設置して頂くなどの個別対応をとっておりました。

今後は①治験薬保管庫にデジタル温度計を設置して1日1回（ワーキングデイのみ）最高・最低温度を確認して温度管理表に記載

②治験薬保管庫に温度ロガーを設置して、定期的にデータを収集

を予定しております。上記①・②の実施で、より厳密な治験薬の温度管理が可能になります。

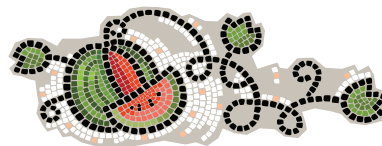
なお、今回の治験薬の温度管理記録については8月下旬の開始を予定しております。

■ 事務局からのお知らせ ■

◆ IRB日程

8月： 8月28日（火）

9月： 9月18日（火）



◆ 会議室状況

8月中旬から末日まで、9月4日（火）・5日（水）・6日（木）・25日（火）・27日（木）は混み合っておりますので、SDV・アポイント等、お申込みの際はお気をつけ下さい。



北海道大学病院

治験管理センター

News



〇●〇治験管理センターニュース〇●〇

第40号 2007.9.11

ようやく暑さも峠を越え、秋冷の心地よい季節となりました。治験管理センターニュース第40号をお届け致します。今回は主に自主臨床試験の取り扱いについて記載しておりますので、ご覧頂きますようお願い申し上げます。



■ 自主臨床試験の取り扱いについて ■

本院では7月より「自主臨床試験標準業務手順書」を作成するとともに、院内に新たに「自主臨床試験審査委員会」を設置することと致しました。

本院で実施する自主臨床試験（ヒトを対象とした医学研究及び臨床応用）については、これまで規定により北海道大学大学院医学研究科・医学部または歯学研究科・歯学部を設置された「(医の)倫理委員会」で審査が行われておりました。臨床試験についてはご存知の通り「臨床研究に関する倫理指針」に則り実施することが求められており、上記委員会ではこの指針に則り審査を行っております。

しかし、「臨床研究に関する倫理指針」においては対象を「診断及び治療のみを目的とした医療行為、他の法令及び指針の適用範囲となる研究を除外した医学系研究」としており、その内容は多様化しております。

そのため、この審査体制ではますます多様化する今後の臨床研究において、被験者の福利を十分に配慮し、かつ科学的な審査を行うことは困難が生じる懸念があります。よって、新たに手順書の作成と委員会を設置することと致しました。

「自主臨床試験審査委員会」の審査対象は研究の科学的側面の審査比重が大きい「国内承認薬の使用など安全性情報が比較的十分にある臨床研究」となります。「先進的な医療・探索的な医療等で安全情報が十分に得られているとは認められない臨床研究」については、より倫理面の審査が重要であることから、これまで通り「(医の)倫理委員会」で審査を行います。

臨床研究を審査する委員会については、上記のような振り分けになりますが、審査する委員会が不明な場合には、病院長が判断致します。今後は本院で実施する自主臨床試験についても、「自主臨床試験標準業務手順書」に則り高度先進医療支援センターにてサポートを行っていく予定です。これらの自主臨床試験に対する取り組みを行うことにより、本院医師の臨床試験全般やGCPへの理解が広がり、治験実施上においても波及効果が生まれるものと期待されます。

■ 事務局からのお知らせ ■

◆ IRB日程

9月： 9月25日（火）

注：当初開催予定の9月18日から変更になりました



◆ 会議室状況

9月中旬～末日まで、10月3日（水）・11日（木）・16日（火）・18日（木）は混み合っておりますので、SDV・アポイント等、お申込みの際はお気をつけ下さい。

ホームページアドレス：<http://www2.huhp.hokudai.ac.jp/%7Eetc-w/>

お問い合わせ・配信不要・変更等：電話011(706)7061



〇●〇治験管理センターニュース〇●〇

第41号 2007.10.9

秋も深まり木々の梢も色づく季節となりました。治験管理センターニュース第41号をお届け致します。今回は主にCRCと臨床試験のあり方を考える会等について記載しておりますので、ご覧頂きますようお願い申し上げます。

■ 第7回CRCと臨床試験のあり方を考える会議2007 in 横浜 ■

9月15日・16日に第7回CRCと臨床試験のあり方を考える会議2007 in 横浜（会場：パシフィコ横浜）が開催され、本院から10名が参加し、CRCより「病棟看護師とCRCの情報共有の現状と課題 ～ 予定入院と有害事象による入院～」の演題でポスター発表を行いました。

会議ではシンポジウム、ポスター討論等を通じて活発な論議がなされ、他医療機関等との情報交換を通じて新たな知見を得ました。今後、これらの知見を治験業務の進展に活かしていきたいと考えております。

■ 平成19年度治験コーディネーター養成研修について ■

毎年恒例となっておりますが、平成19年度治験コーディネーター養成研修（主催：医薬品医療機器総合機構）の研修生として治験管理センター副看護師長が研修に参加しております。講義については既に受講済みですが、今後は「新たな治験活性化5ヵ年計画」で中核病院に選定されている国立循環器病センターで実習を行う予定です。

実習期間中（10月15日～11月2日）は不在となりますので、何かと皆さまにご迷惑をお掛けすることもあると存じますが、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

■ 事務局からのお知らせ ■

◆ IRB日程

10月： 日程は未定です。

◆ 会議室状況

10月15日（火）～24日（水）まで、10月31日（水）、11月7日・8日（木）は混み合っておりますので、SDV・アポイント等、お申込みの際はお気をつけ下さい。

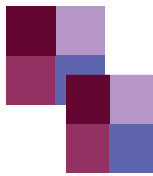
◆ 人事について

10月1日付けで薬剤師の堀江 奈穂がCRCとして加わりました。よろしくお願い致します。

ホームページアドレス：<http://www2.huhp.hokudai.ac.jp/%7Eetc-w/>

お問い合わせ・配信不要・変更等：電話011(706)7061





●●●治験管理センターニュース●●●

第42号 2007.11.12

吐く息が白くなり日増しに寒さが加わってまいりました。治験管理センターニュース第42号をお届け致します。今回は主に治験審査委員会委員の選任等について記載しておりますので、ご覧頂きますようお願い申し上げます。

■ 治験審査委員会委員の選任について ■

平成19年9月末日で北海道大学病院治験審査委員会標準業務手順書の第4条第1項規定する委員の任期が終了致しました。

それに伴い病院長より官職指定以外の第4条第1項第1号（副病院長）、第4条第1項第2号（診療科の教授等）に規定する委員の指名および第4条第1項第7号（利害関係を有しない者）に規定する委員の委嘱が行われました。

今回選任された委員の任期は平成19年10月1日～平成21年3月31日となっております。

10月1日以降の治験審査委員会委員の構成は以下の通りですのでご確認下さい。

委員長：井関 健	（薬学研究科教授・薬剤部長）
委員：玉木 長良	（副病院長・核医学診療科教授）
委員：小山 司	（精神科神経科教授）
委員：西村 正治	（第一内科教授）
委員：佐々木 文章	（小児外科教授）
委員：櫻木 範明	（婦人科教授）
委員：井上 農夫男	（高齢者口腔医療センター教授）
委員：佐野 英彦	（咬合系歯科教授）
委員：平山 妙子	（看護部長）
委員：久保 進	（事務部長）
委員：菅原 豊彦	（総務課長）
委員：吉田 邦彦	（法学研究科教授）
委員：吉川 吉樹	（法学研究科准教授）

■ 事務局からのお知らせ ■

◆ IRB日程

■ 11月：11月27日（火）13：30～

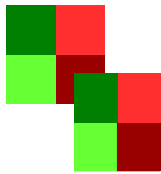
注：当初開催予定の12月4日から変更になりました

■ 12月：12月25日（火）

◆ 会議室状況

11月中旬から11月29日（木）まで、12月4日（火）～14日（金）、18日（火）は混み合っておりますので、SDV・アポイント等、お申込みの際はお気をつけ下さい。





〇●〇治験管理センターニュース〇●〇

第 43 号 2007. 12. 12



年末を迎え、なにかとお忙しいことと存じます。治験管理センターニュース 43号をお届け致します。今回は主に新規治験申請および各種変更等の申請の締め切り等について記載しておりますので、ご覧頂きますようお願い申し上げます。

■ **新規治験申請および各種変更等の申請の締め切りについて** ■

これから新規治験の申請および各種変更等の申請を予定されている依頼者様は、締め切り日にご注意頂きますようお願い致します。

- 平成20年1月IRB審査分の申請：平成19年12月14日（金）締め切り
- 平成20年2月IRB審査分の申請：平成20年 1月15日（火）締め切り
- 平成20年3月IRB審査分の申請：平成20年 1月31日（木）締め切り

平成20年2月IRBについては**新規申請分のみ**審議を予定しております。平成20年2月IRBについてはHPの掲載通り2月19日（火）を予定しております。

■ **事務局からのお知らせ** ■



◆ **IRB日程**

12月：	12月25日（火）	2月：	2月19日（火）
1月：	1月22日（火）	3月：	3月 4日（火）

◆ **会議室状況**

12月中旬から末日まで、1月8日（火）～11日（金）、17日（木）～18日（金）、23日（水）は混み合っておりますので、SDV・アポイント等、お申込みの際はお気をつけ下さい。

◆年末年始の休みについて

12月29日（土）～1月3日（木）までお休みさせていただきます。

◆センターニュースについて

このセンターニュース第43号（12月分）が本年最終号となります。

■ 治験管理センター 一同より ■

街中にはクリスマスのイルミネーションが華やぎ、今年もいよいよ残りわずかとなりました。

依頼者の皆様・院内治験関係者の皆様におかれましては、本年も大変お世話になり誠にありがとうございました。

来年も皆様のご要望等にお応えすべく、センター一同 全力で取り組む決意ですのでご指導とご鞭撻の程お願い致します。

どうぞおすこやかに新年をお迎えになられますよう、お祈り申し上げます。

ホームページアドレス：<http://www2.huhp.hokudai.ac.jp/%7Ectc-w/>

お問い合わせ・配信不要・変更等：電話011(706)7061

